

あなたのチャレンジが、まちの未来をつくる。



犬山市職員募集 2022

募集に係る詳細は後日ホームページ上で公表します

採用試験について

採用試験の詳細については、随時市ホームページで募集要項を公表しています。
日程、試験内容については、募集要項でご確認ください。
なお、本市で実施する筆記試験のうち、教養試験は、知識分野より論理的思考力等の知能分野を重視した試験です。時事問題も重視し、また社会的に幅広い題材を出題します。「自然に関する一般知識」分野、「古文」「哲学・文学・芸術等」「国語」の出題はありません。
公務員試験に特化した試験勉強の負担を軽減し、人物重視の採用試験としていきます



勤務条件等

- ❁ 初任給（地域手当を含む）
 - ・大学新卒・・・200,022円
 - ・短大新卒・・・179,034円
 - ・高校新卒・・・164,194円
- ❁ 手当等
 - ・地域手当・・・給料の6%
 - ・扶養手当・・・配偶者 6,500円 等
 - ・住居手当・・・借家、借間の場合の限度額 28,000円
 - ・通勤手当・・・公共交通機関利用の場合の限度額 55,000円
交通用具利用者 距離に応じて支給
 - ・期末勤勉手当・・・年 4.45月
- ❁ 勤務時間・休暇等
 - ・勤務時間・・・8時30分～17時15分（※）
 - ・休日・・・土・日曜日、祝日、年末年始（※）
 - ・休暇・・・年次有給休暇、育児休業、特別休暇 等
 - ※ 勤務時間及び休日は勤務場所により異なる場合があります。
- ❁ 福利厚生制度
 - ・健康管理・・・定期健康診断、人間ドック（30歳以上）を毎年実施。
 - ・共済保険等・・・愛知県市町村職員共済組合に加入。
職員互助会で各種給付や貸付等の福利厚生事業を実施。
(令和4年3月現在)

問い合わせ先

犬山市役所 経営部 総務課 職員担当

〒484-8501 犬山市大字犬山字東畑36

TEL 0568-44-0302（直通） FAX 0568-62-4730

E-mail 010300@city.inuyama.lg.jp

犬山市職員が目指すビジョン

まちづくりの方向性

『産業が栄え 幸福が実感できる犬山へ』

◎経営理念

『全体の奉仕者のプロとして

豊かで信頼できる社会を創造するために考動しよう』

◎経営方針

『当たり前前のごことを当たり前前になし

当たり前前以上の仕事につなげよう』

当市では、職員が公務員としてプロフェッショナルの仕事をしていくために、業務にあたる上での行動指針を次の13か条にまとめています。職員が市民のためにいきいき働き、誇りを持って頑張れる職場環境づくりに取り組んでいます。

職員実践13カ条

- 第1条 目的が何かを意識しよう
- 第2条 奉仕者のプロとなろう
- 第3条 信頼される人間になろう
- 第4条 思考と行動（考動）に積極的になろう
- 第5条 課題の本質を正確に捉えよう
- 第6条 段どり上手になろう
- 第7条 伝える伝え方を工夫しよう
- 第8条 突破力を持とう
- 第9条 時間軸を意識しよう
- 第10条 危機管理能力を高めよう
- 第11条 失敗を改善につなげよう
- 第12条 遊び上手になろう
- 第13条 仲間を大事にしよう

職員のしごと

一般事務職

- ◆主な配属先
本庁各部、出張所、図書館等
- ◆職務内容
市政のあらゆる分野における計画策定、施策立案、事業実施、窓口業務、内部管理業務など、幅広い仕事をします。



建築・土木職

- ◆主な配属先
都市整備部等
- ◆職務内容
土木職は道路、橋梁、河川、上下水道などの計画や整備、管理業務など。建築職は都市計画、公共建築物の設計・工事の施行管理、建築確認申請の審査など、幅広く専門性を活かした仕事をします。

消防職

- ◆主な配属先
消防本部、消防署
- ◆職務内容
火災、救急、救助等の現場活動、火災予防広報、指導、危険物規制などの仕事をします。



保育職

- ◆主な配属先
市内子ども未来園、児童センター、幼稚園
- ◆職務内容
乳幼児の保育、地域の子育て支援など、専門性を活かした仕事をします。

保健職

- ◆主な配属先
市民健康館、保健センター
- ◆職務内容
市民の健康づくり事業や、母子・高齢者・障害者等の保健福祉に関する相談支援など、専門性を活かした仕事をします。



Q1. 犬山市を志望した理由

A1. 犬山市は、緑豊かで自然に恵まれており、都市部へのアクセスもよく、とても住みやすいまちです。また、犬山城など全国でも有名な観光地も数多くあり、とても魅力的です。そういった魅力と地域に貢献し、多くの人と関わる仕事がやりたくて志望しました。

Q2. 現在の業務は

A2. 現在、市民課に所属しており、戸籍の業務を担当しています。具体的な内容としては、各種証明書の発行や各種届書の受付、審査や届書の内容を戸籍に反映させるためのシステム入力を行っています。

Q3. 職場の雰囲気は

A3. 私の職場は、業務上、課内の職員が連携して仕事をする事が多く、コミュニケーションがとれた明るく親しみやすい雰囲気です。仕事で分からないことや不安なことも聞きやすく、楽しく仕事をしています。

Q4. この仕事のやりがいは

A4. 戸籍とは、日本人の身分関係を登録した唯一の公正証書で、人の出生から死亡までの一生を記載するものであるため、とても責任感を感じて仕事をしています。大変な面もありますが、窓口等に対応した方にお礼を言われたりするとやっていて良かったと思います。

Q5. 入庁希望者へのアドバイス

A5. 市役所での業務は内容が多岐にわたり、様々な業務を経験することができ、自分の新しい可能性を発見することができます。試験勉強等をやらなければいけないことがたくさんあったり、焦りがあったりするかもしれませんが、自分のペースで頑張ってください。



市民課 山田春樹
(平成28年度入庁)

Q1. 犬山市を志望した理由

A1. 保育実習で、子どもの主体性を大切にするあたたかい雰囲気の中で保育をする先輩保育士に出会い、私もこのような保育をしたいと考えたため、犬山市を志望しました。

Q2. 現在の業務は

A2. 0～5歳児の子どもたちを対象にした子ども未来園で5歳児クラスを担当しています。生活面だけでなく様々な遊びを通して子どもの発達を促したり、保護者の皆さんが安心してお子さんを預けていただけるよう家庭との連携を心がけながら保育しています。

Q3. 職場の雰囲気は

A3. どうすれば良いか悩んだ時にすぐに相談しやすい先輩方がいて、子どものかわいいエピソードを仲間と共有できる楽しい職場です。

Q4. この仕事のやりがいは

A4. 純粋な子どもたちの笑顔と成長に元気をもらうことができます。今までできなかったことを一緒に頑張ることができるようになった時、子どもと一緒に喜びを共有できることは本当に感動的でやりがいを感じます。

Q5. 入庁希望者へのアドバイス

A5. 知識や経験、計画の柔軟性が必要な仕事で、時には大変なこともあります。助けてくれる仲間がいて、研修などの学びの機会も多くあります。とてもやりがいがあり、子どもと過ごす毎日は本当に楽しいです。ぜひ犬山市と一緒に楽しく保育をしましょう！



羽黒子ども未来園
大塚愛美
(令和元年度入庁)

Q1. 犬山市を志望した理由

A1. 大学時代に異文化について学び、自分の生活や文化と比較した経験から地元の魅力を再確認し、地元の人々の生活に貢献したいと感じたためです。また、幼少期から市内在住で、自宅から徒歩圏内の職場で通勤が大変便利です。

Q2. 現在の業務は

A2. 高齢者が住み慣れた地域で安心して住み続けることができるように、市が独自で行っている高齢者福祉サービスの提供及び調整をしています（例：タクシーの基本料金を助成するタクシー券の発行等）。また、長寿を祝う行催事の企画運営に携わっています。

Q3. 職場の雰囲気は

A3. あたたかい職場です。何でも挑戦させてもらえ、ミスをフォローしてくれる先輩や気軽に相談できる上司がいるため、前向き・積極的に仕事ができます。業務後には食事や遊びに行き、家族のような雰囲気です。休暇が取りやすく残業も比較的少ないので働きやすいです。

Q4. この仕事のやりがいは

A4. 福祉には上限がないため常に改善の余地があることです。全てが自分の思うとおりにはいきませんが、過去のデータや関係者からの意見聴取を行いながら、フローチャートの作成や時には仕組みを変更することで、よりよいサービスを追求することが、難しいですが面白くもあります。

Q5. 入庁希望者へのアドバイス

A5. 市役所には年齢や性別、国籍等に関わらず多くの方がおみえになるため、入庁後に窓口対応等で戸惑うことがあります。今から多くの人と出会い、広い視野をもって多様な価値観を持ると、面接時や入庁後に役立ち、業務をより楽しめるのではないかと思います。



長寿社会課
若山優希
(平成29年度入庁)

Q1. 犬山市を志望した理由

A1. 自然が豊かな場所で子ども達に自然を大切にする保育をしたいと思ったからです。また、子どもが生まれた時からの支援が充実しており、保育園卒業から小学校への連携がしっかり行われています。その中で、保育の仕事ができると思ったからです。

Q2. 現在の業務は

A2. 4歳児のクラス担任として毎日保育をしています。子どもと一緒に戸外や室内で遊んだり、楽しく会話をしたり給食を食べています。保育園で生活している中で、自分でできることは自分でできるように知らせていくことや、友達との関わり方、集団生活での約束事などを知らせたりしています。

Q3. 職場の雰囲気は

A3. 同じ園に年の近い保育士も多くいるためわからないことはすぐに聞き、相談し合えて楽しく保育をしています。また、先輩保育士に保育のアドバイスをもらえ、困ったことをすぐに相談することができる雰囲気です。子ども達の成長や困ったことを一緒に話し合えて一人で抱え込まずに保育ができます。

Q4. この仕事のやりがいは

A4. 子ども達と毎日生活をしたり一緒に遊ぶ中で、子ども達の成長を間近で感じることができたり、できなかったことができるようになり、喜びを子どもとも保護者とも共有することができることです。また、疲れていても子どもの可愛い笑顔に癒され、子ども達に「せんせい大好き」と言われると自分自身も笑顔になり頑張れます。とてもやりがいがあり毎日楽しい仕事です。

Q5. 入庁希望者へのアドバイス

A5. 保育の仕事は子どもの笑顔に癒され、子ども達の成長を身近で感じることに出来るととても良い仕事です。大変な事もありますが、同年代の保育士もとても多く、仕事の相談もしやすい環境です。ぜひ犬山市と一緒に保育し、子ども達の成長を共有しましょう。



城東第2子ども未来園
岩月陽子
(平成27年度入庁)

建築・土木職

Q1. 犬山市を志望した理由

A1. 自分が犬山市で生まれ、これまで安心して暮らしてこられたように、市民の生活を縁の下で支えていくことにやりがいを感じ、地域のために働きたいと思ったからです。また、住み慣れた環境を拠点にでき、安心して仕事ができると思ったからです。

Q2. 現在の業務は

A2. 土木管理課という部署で、道路、水路、公園の施設管理者として維持管理業務を担当しています。維持管理工事の発注、設計業務のほか、災害などの緊急時には現場での道路修繕作業、倒木の撤去作業も行っています。

Q3. 職場の雰囲気は

A3. 新人でも様々な仕事に挑戦することができ、先輩職員は的確なアドバイスをしてくれたり、相談に乗ってくれたり、若手の育成を考えてくれます。また、飲み会や旅行もあり、仕事以外のことも話しやすい環境です。

Q4. この仕事のやりがいは

A4. 施設管理者の業務は地道で小さな仕事が多いですが、市民の方々が安心・安全に生活を送るためには欠かせない業務であり、やりがいを感じます。工事発注業務は、業者、地域の方々と調整を重ねながら進めていき、形として残るので、達成感が大きいです。

Q5. 入庁希望者へのアドバイス

A5. 市役所で働くことは幅広い知識が必要になると思うので、試験勉強のほかにも読書やニュースなどで日頃から様々な情報を手に入れるようにするのいいと思います。社会人になる前に学生でしかできない経験をたくさん楽しんでください。



土木管理課
原田 純平
(平成29年度入庁)

入庁後 ～人材育成～

入庁前の3月下旬に、事前研修を行い、市職員としての基礎知識を身に着けます。

入庁後1年間は、市の研修計画により新規職員研修を受講します。また、行政職職員はOJTの一環として先輩職員がトレーナーに就き1年間指導を行います。その後は、定期的に職位に応じた研修を実施します。また、メンタルヘルスなどの健康管理に関する研修や契約、文書管理などの基礎研修、専門的な知識を習得する業務別研修など、実務に必要な研修も毎年度実施しています。



消防職

Q1. 犬山市を志望した理由

A1. 私が犬山消防を志望した理由の一つは、自分の地元だからという点です。消防士を志すにあたってどこの消防に入るか考えたとき、生まれ育った犬山市に残り、地元のために働きたいと思い、犬山消防を受けることに決めました。

Q2. 現在の業務は

A2. 現在、犬山市消防署本署救助担当に所属しています。救助統計、救助資機材管理等の事務仕事も多々ありますが、主な業務は出動です。救急出動、火災出動、救助出動など様々あります。いつ、どのような出動がかかっても対応できるように日々訓練をしています。

Q3. 職場の雰囲気は

A3. 縦社会ではありますが、先輩後輩共に仲良く仕事をしています。人の命に関係する仕事ですので、訓練では時に厳しい指導をしていただくこともありますが、皆、オンオフの切り替えをした指導をしていただけるので、とても充実感の得られる雰囲気です。

Q4. この仕事のやりがいは

A4. 一番は感謝をされることです。どのような業種の仕事でも直接または間接的に、何かしらの形で社会や人のためになっていますが、感謝を直接言葉で伝えられるというのは、仕事をしていくなかでとても励みになります。

Q5. 入庁希望者へのアドバイス

A5. 消防士は身体が資本です。体力、筋力はもちろんですが、病氣・風邪を引きにくい健康な身体をつくるということもとても大切なことです。現場が全てということはありませんが、どの仕事であっても丈夫な身体をつかっておいて損はないと思います。



消防本部 山本 武蔵
(平成28年度入庁)



Q1. 犬山市を志望した理由

A1. 犬山市は、国宝犬山城をはじめとする文化及び歴史のある町であり、緑豊かでとても住みやすい町でもあります。そんな風情溢れる犬山市で、私は生まれ育ち生活してきたため、犬山市の力になりたいと思い志望しました。

Q2. 現在の業務は

A2. 火災や救急要請による現場活動を主に行い、犬山市民の生命、身体及び財産を守る最前線の活動をしています。また、市民への防災指導や救命講習の他、現場活動を円滑に行うための訓練、市内の消防水利の点検管理等を行っています。

Q3. 職場の雰囲気は

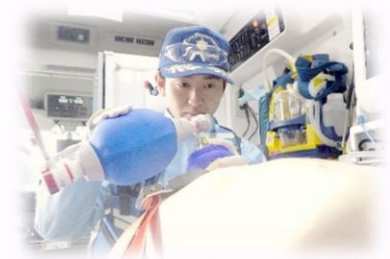
A3. 消防は、チームワークが非常に大切です。全員が同じ方向を向いて活動しなければいい活動とは言えません。そのため勤務時間中はコミュニケーションをきちんと取り信頼関係を築いています。災害現場でもそれぞれが声を出しチームでカバーし合える職場です。

Q4. この仕事のやりがいは

A4. 火災現場の様相、救急現場における傷病者の状態は様々で、同一の場面は一切ありません。このように多種多様化する緊迫した現場活動の中で、ひとつでも学習したことや訓練したことが発揮できた瞬間にやりがいや達成感のようなものを感じます。

Q5. 入庁希望者へのアドバイス

A5. 消防職を目指す理由は人それぞれあると思いますが、災害現場は常に危険と隣り合わせです。つらいことやくじけそうになることもあるかもしれませんが、犬山市民のために力を合わせてみんなで安心、安全な町を築いていきましょう。

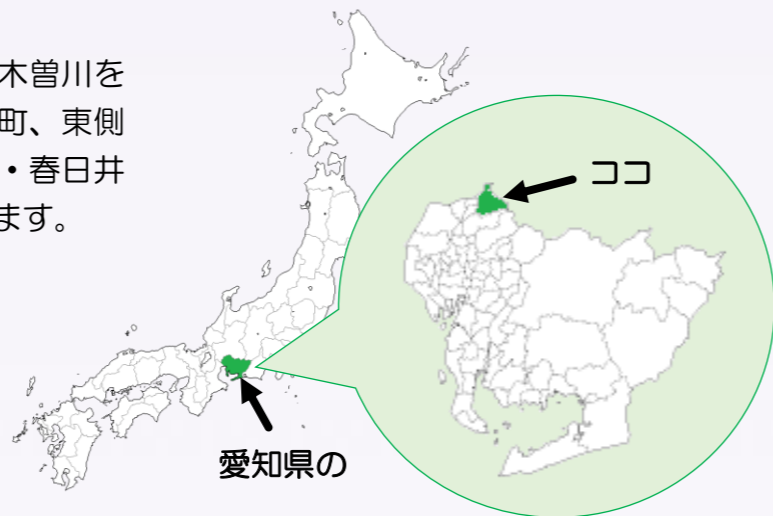


消防本部 奥村 尚也
(平成26年度入庁)

犬山市とは・・・

愛 知県の最北端に位置し、市域の北側は木曾川を隔てて岐阜県の各務原市・加茂郡坂祝町、東側は岐阜県の可児市・多治見市、南側は小牧市・春日井市、西側は丹羽郡扶桑町・大口町と接しています。

人口	73,424 人
世帯数	31,475 世帯
(R3年3月1日現在)	



観 光のまち犬山として、県内をはじめ全国、海外からもからたくさんの方々におこしいただいている当市は、国宝の犬山城をはじめ、多くの古刹、神社など昔からの縁を持つ場所や、博物館明治村、野外民族博物館リトルワールド、日本モンキーパークなどのテーマパークもあります。また市の北部を流れる木曾川一帯や東部丘陵は自然が豊かです。春は桜、夏は鶉飼、秋は紅葉と季節折々の姿が見られるのも当市の特徴です。市内各地区で犬山祭をはじめとした伝統的なお祭りも行われ、本物の歴史や文化にあふれています。

日 本で唯一“犬”がつく市ということで、平成13年4月にデビューした当市の公式キャラクター「わん丸くん」は、観光客とのふれあい、各地での観光PR、各地のゆるキャラとのコミュニケーション、テレビやCM出演を果たすなど、大活躍しています。



教 育のまち いぬやまとして、未来を担う子どもたちのために様々な施策が考えられています。市内の幼稚園・子ども未来園(保育園)の園庭を芝生化し子ども達が安全に走り回れるようにしたり、「犬山の子は、犬山で育てる」という共通の目標の下、小学校では当市独自の教育として少人数学級、少人数授業、チームティーチングなどが行われています。



友 好都市や姉妹都市が全国に！ 産業・観光・教育・スポーツなど各分野で活発な都市間交流が行われています。立山町との間には職員の交換拜見も行っています。お互いのまちの良い面にふれることで、私たちのまち犬山を再発見できます。

♪ 姉妹都市 ♪

国内	富山県中新川郡立山町	国外	アメリカ合衆国
	宮崎県日南市		カリフォルニア州デービス市
	岐阜県各務原市		大韓民国
	兵庫県丹波篠山市		慶尚南道 咸安郡

♪ 友好都市 ♪

中華人民共和国 襄陽市
ドイツ連邦共和国 ザンクト・ゴアルスハウゼン市

城 一犬山といえば、やはり犬山城。1537年、織田信長の叔父、織田信康によって築城されました。天守は国宝に指定されています。最上階の廻縁はぐるりと1周でき、四季折々、様々な絶景を見ることができます。江戸に入り徳川家康の重臣 成瀬正成に拝領され、現在は財団法人犬山城白帝文庫の所有となっており、管理は当市が行っています。

